

③ 平成 25 年度「自立と体験 1」実施報告

平成 25 年 9 月 26 日

学長 小川 哲生 殿

学部長251010-8

平成 25 年度全学初年次教育「自立と体験 1」実施報告書

「自立と体験 1」担当副学長 佐久間 美智子
 明星教育センター長 原田 久志

平成 25 年 10 月 10 日

学長 小川 哲生 殿

「自立と体験 1」担当副学長 佐久間 美智子
 明星教育センター長 原田 久志

平成 25 年度全学初年次教育「自立と体験 1」実施報告

標記の件ですが、全学初年次教育「自立と体験 1」実施報告書を下記のとおりまとめましたので、ご報告いたします。

記

1. 平成 25 年度 全学初年次教育「自立と体験 1」実施報告書

以上

1. 総括

「自立と体験 1」を開講して今年度で 4 年目を迎えた。明星大学に現在在学している全学生が「自立と体験 1」を履修したことになる。「自立と体験 1」は、担当教員の意見や学生の反応をもとに教案に工夫を加えていることもあり、教育効果は年を重ねるごとに充実してきている。今年度は過去 4 年間で振り返った総括を行う予定であるので、本報告書では、今年度に限っての概括的な報告を行いたい。

開講当初より続けている学生アンケート結果から、今年度もこれまでと同様に概ね良好な成果を上げたことがわかる。以下、学生アンケート結果から主な内容を報告する。

(1) 学生の自己評価の変化

授業の中で、1 回目と 15 回目で同一の質問項目を複数設定したアンケートを実施している。授業を通じて学生の学習効果を確認するためである。下記の「卒業後にしたいこと」、「学生時代にすべきこと」「敬意・関心をもって他者の話を聴く」などの項目に、肯定的な回答をする学生が増えてきている。このことは、(3) で後述する「ためになった授業」として上位にランクされた授業内容と密接なつながりがあると考えられる。

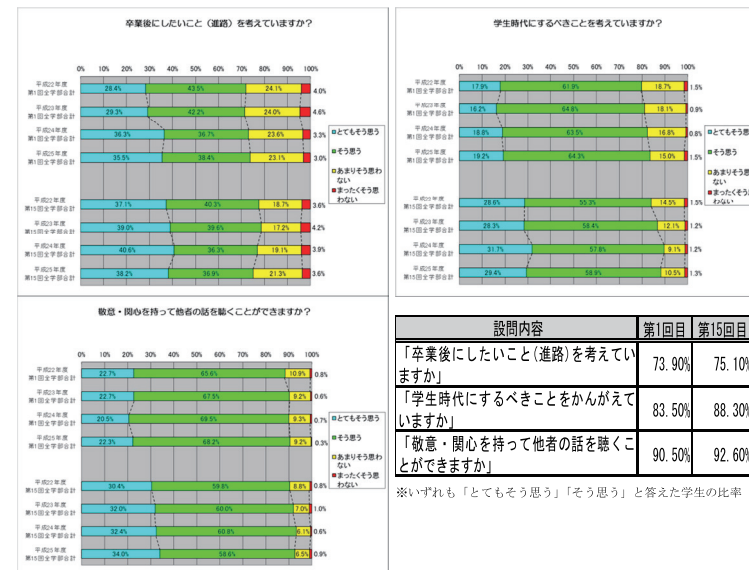


図 1 学生アンケート結果

(2)授業の特徴について

「自立と体験1」の授業の特徴に関する設問には、過去3年間と比較しても数値の差はほとんどない。学生からも、「いろいろな価値観に触れて考えさせられた」といった回答が多く寄せられた。また、担当教員からの意見聴取、TA/SAによるアンケートでも「他学部の学生との交流は貴重である」等の意見が多かったことから、この科目の授業形態は想定以上に肯定的に受け止められていることがわかる。

また、「他学部・他学科の学生との交流」についての突出した評価は変わらないが、「グループでの学習活動」への評価がそれに追いつきつつあることも読み取ることができる。

表1 学生アンケート結果「自立と体験1」での特徴に関する設問

設問内容	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
「少人数クラス」は役に立ちましたか	91.60%	91.80%	90.00%	89.90%
「他学部・他学科の学生との交流」は役に立ちましたか	92.70%	93.30%	92.70%	92.60%
「グループでの学習活動」は役に立ちましたか	92.00%	91.40%	90.60%	89.20%

※いずれも「とてもそう思う」「そう思う」と答えた学生の比率

(3)「ためになった授業」

「ためになった授業」として印象に残っている授業内容を複数回答で問う設問項目である。複数回答数は、1人平均5.1であった。第3節の卒業後を視野に入れた「大学生活をデザインする」、「仕事と自分について考える」という授業内容が、過去3年間と比べると「ためになった」と回答している学生が増えた。このことは、これからの3年半の大学生活を有意義に過ごすという意識をもつことができたという点で望ましい結果である。

「ためになった」と思う回の授業を選んでください。(複数回答可)

実施学期	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	総計	平均回数
平成23年度	人数 37%	44%	71%	181	113	430	360	470	530	590	570	607	580	577	530	5441	3.2
平成24年度	人数 31.0%	39.7%	41.9%	35.8%	38.8%	25.5%	23.1%	27.0%	32.6%	30.9%	18.3%	21.3%	21.9%	19.8%	19.8%		
平成25年度	人数 32%	37%	72%	78%	100%	81%	58%	38%	43%	50%	53%	74%	69%	61%	61%		
平成26年度	人数 29.7%	37.0%	42.7%	43.0%	38.5%	24.1%	31.2%	21.2%	22.6%	44.4%	47.0%	32.1%	43.1%	37.8%	32.6%		

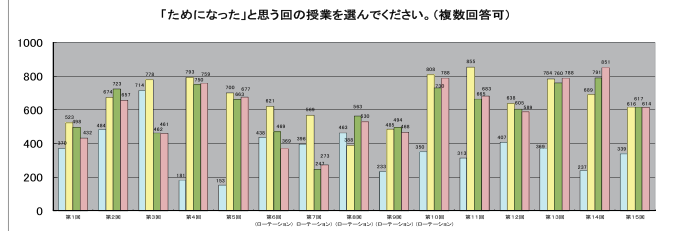


表2 学生アンケート結果「ためになった授業」

2. 昨年度の実施を踏まえての改善事項

(1)単位修得率の向上

昨年度、改善事項の1つとして単位修得率の向上があったが、平成25年度の前期授業期間内での単位修得率は、4年間で最も高い数値を示し、向上したといえる。各年度の単位修得率は以下のとおりである。

表2 「自立と体験1」単位修得率

開講年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
単位修得率	91.45%	91.0%	88.5%	89.9%

現在、補習授業を受講している学生の合格者の単位修得者を含めると、単位修得率は更に向上することになる。今年度単位修得率向上のために実施した①授業内容の改善、②欠席学生への電話連絡の徹底(2回連続欠席学生)、③学生情報の細かな共有によるサポート、④各クラスでの教員による学生への対応等が好結果につながったといえる。次年度にむけて、単位修得率の向上を目指す取り組みを継続していきたい。

(2)授業内容の更なる改善

今年度も「さらに学生にとって有益な授業」を目指し下記の授業回において内容の改善を図った。第5回と第11回では、内容に関係のある資料を配布し、後者では時機をとらえて学生の注意を喚起した。

授業回	改善事項
第5回	「聞いて相手を理解する(2)」 他者との協力による課題解決の項目を取り入れた。情報共有を図り、まずは、正解を導き出し、その上でグループ別の計画実施案を策定する内容へと変更した。
第11回	「ルールとマナーを考える」 ネット選挙の初めての実施をも踏まえて、内容にネット選挙での違反項目等にも触れる内容を盛り込み不正防止を啓発した。

3. 来年度に向けての改善事項

(1)出席率の向上

「自立と体験1」全クラスの平均出席率は例年80数%程度であり、全15回の平均的な欠席回数は2回強である。今年度は出席率のさらなる向上を目指したが、全体としては、昨年度を上回るには至らなかった。学生に対して、遅刻・欠席が「自立と体験1」のクラス運営上マイナスになるばかりではなく、自分自身の真の成長にマイナスとなることを学生に理解させるように改善をはかりたい。

(2)各回の授業の「ねらい」の周知徹底

今年度の「自立と体験1」も「到達目標」をほぼ達成した。毎年改訂を続けてきた教材・運営についても、確実に効果をあげていると言える。また、学生アンケートから、「自立と体験1」の授業目標を学生が理解して授業に臨んでいることがわかる。明星大学における4年間の学生生活を未来に向かって充実したものとするためには、毎回の授業の「ねらい」をしっかりと学生に伝えることが最重要と考える。そのためには、担当される教員が学生に明確に「ねらい」を伝えられる方法を検討し、より科目の成果を上げていきたい。

報告書制作：明星教育センター
 白木英明、榎本達彦、鈴木浩子、太田昌宏、南 愛
 以上

平成25年度 全学初年次教育に関する委員会 委員名簿

構成員

選出根拠	氏名	所属	備考
(1) 担当副学長	佐久間 美智子	造形芸術学部	
(2) 副センター長	合田 一夫	理工学部	明星教育センター副センター長
(3) 学部等からの選出教員	原田 久志	理工学部	原則として「自立と体験1」担当教員
	菊地 滋夫	人文学部	
	吉川 紀夫	経済学部	
	香椎 正治	情報学部	
	神原 八朗	造形芸術学部	
	池谷 聡	造形芸術学部	
	北島 茂樹	教育学部	
(4) 「自立と体験1」を担当する常勤・特任教員	榎本 達彦	人文学部	
	太田 昌宏	教育学部	
	鈴木 浩子	人文学部	
	南 愛	教育学部	
(5) センター職員	御厨 まり子		事務局も兼ねる
	渡辺 貴司		
	萩原 陽子		
(6) 教務企画課職員	今井 利憲		
(7) キャリアセンター職員	前原 征司		
(8) 通信教育部職員	田野 耕司		
(9) 学長が必要と認めた教職員	菊地滋夫 (再掲)	人文学部	担当学長補佐

神原八朗先生は8月末まで(平成25年9月26日現在)

平成25年度全学初年次教育に関する委員会開催記録

第1回委員会

日時 : 平成25年5月16日(木) 18:10~19:40
 場所 : 本館4F 406会議室
 議題等

1. 明星教育センター長挨拶
2. 全学初年次教育に関する委員会委員および委員会について
3. 平成25年度「自立と体験1」授業(通学課程)について

【報告事項】

- ①実施状況について
(出席状況、欠席した学生フォロー状況、ランチミーティング、ニュースレター等の報告含む)
- ②授業を担当しての感想(発表リレー)
- ③担当教員からの代構、補講措置依頼について
- ④SA・TA研修会報告について
- ⑤「自立と体験1」事前説明会について

【審議事項】

- (1) 今後の予定について
 - ①補習授業の実施方針について
 - ②アンケートの実施について
 - ③第三節説明会について
4. 平成25年度「自立と体験1」授業(再履修)について
5. 平成25年度「自立と体験1」授業(通信教育課程)について
6. その他
 - ①2014(平成26)年度 開講科目及び担当教員について

第2回委員会

日時 : 平成25年7月11日(木) 18:10~19:40
 場所 : 本館4F 406会議室
 議題等

1. 平成25年度「自立と体験1」授業(通学課程)について

【報告事項】

- ①実施状況について
(出席状況、欠席した学生フォロー状況、ランチミーティング、ニュースレター等の報告含む)
- ②授業を担当しての感想、授業の様子(発表リレー)
- ③担当教員からの代構、補講措置依頼について
- ④「自立と体験1」第三節説明会について
- ⑤補習授業について

【審議事項】

- ①アンケート実施について(教員向け、学生向け)
- ②報告書作成について
- ③平成26年度「自立と体験1」SA/TA募集について
2. 平成25年度「自立と体験1」授業(再履修)について
3. その他